




たもんじ 交流農園

2019年6月号 便り Vol.15

「たもんじ交流農園便り」は、農園であったいろんなこと、これから予定しているイベントや講演会、農園仲間の人となり等、たもんじ交流農園に関する様々な情報を、会員の皆様にお伝えする情報誌です。

 たもんじ交流農園事業は、平成31年度すみだの夢応援助成事業に決定致しました。



江戸東京野菜・寺島なすを皆で栽培しよう！イベント開催



5月12日(日)「江戸東京野菜・寺島なすを皆で栽培しよう!」イベント(全3回)の初回「寺島なすの苗をみんなで植えよう!」が開催されました。沢山の皆様のご参加、有難うございました。

イベントは、水口アドバイザーの専門家ならではの「寺島なすと江戸東京野菜」の興味深いお話から始まり、その後みんなで寺島なすの苗を植えました。子供さんたちが一所懸命に土いじり!てらたま共有耕作地に14本の苗が植えられました。そして花を切り取って(一番花は切り取る)、タツプリタツプリ、お水やりをしました。次回は6月16日で「剪定と追肥」、そして7月14日は、いよいよ収穫祭です。

またこのイベントと並行してウッドデッキとビオトープ造りのワークショップも開催されました。若い人たちも増えてきています。たもんじ交流農園は、これからも楽しさ満載です。この日ご参加出来なかった皆様も、次回からでも是非ともご参加願います(小川記)。



※水口アドバイザー来園日は、7/14(日)・8/4(日)・9/8(日)の予定で、いずれも10時~4時です。また耕作チームの活動日は6/23(日)・30(日)で、以後は現時点未定です。

うちの畑じまん 第8回 染谷佳子さん



こんにちは、染谷です。交流農園に参加させていただいて、半年が過ぎました。何の知識もなく、ただ畑仕事をしてみたいという気持ちだけで始めた為、失敗つづきで本を読んだだけでは、野菜は作れないとつくづく実感しました。それでも間引いてきた小さな葉を、美味しいと言って食べてくれた家族の一言で畑に通うのも楽しくなりました。

暖かくなってきて先ずは、ラディッシュが大きくなり、いてブロッコリー、スナップえんどうを収穫することができました。シンプルに茹でただけでしたが、味が濃く甘み

があり、とても美味しかったです。失敗した課題は、秋までに勉強し直して再挑戦したいと思っています。

春になり楽しみにしていました寺島なす、ミニトマト、枝豆を植えてみました。冬野菜と違って、支柱立ての作業や水やりと、のんびりしてられない様子ですが、無事収穫できますように努力して行きたいと思っています。これからも宜しくお願い致します。



プロの農家のワザを学ぼう!~千葉県佐倉市で農業体験実施!



5月26日(日)、たもんじ交流農園のみなさんと、てらたま協議会ではお馴染み、東向島5丁目の魚八栄五郎さん(佐々木さん)の息子さん(佐々木佑介さん)の営む千葉県佐倉市の農場に行き、農業体験をしました。オクラのタネ蒔き、マルチの撤去までやったところで、あまりの暑さに撤退!古民家風のお宅で、採ったばかりの大根、人参、小松菜など野菜いっぱいのお昼を頂きました。スケールといい、作業量の多さといい、(暑さといい)、やっぱりプロの農家は違うということを実感致しました(末林記)。



新・農園のお隣さんご紹介

① 自己紹介、②育ててみたい野菜、③希望するイベントや講演会、④農園にかける想い等

区画 10-1

高尾一枝さん 昭広さん(ご夫婦)



① 千葉県船橋市出身、現在墨田区東向島在住です。デイサービスの仕事をしており、その関係でチームうめわかという団体で、地域に誰でもくつろげて人の集うオレンジのベンチを広める活動をしています。たもんじ交流農園とはチームうめわかとの繋がりから、耕作チームに入ったことから始まりました。



- ② いろいろ育てたいですけど、まずはビギナーでも育てることができる作物からです。小さい頃、おばあちゃんが育てていたトマトの味が忘れられないです。
- ③ 土づくりと害虫対策についてお願いしたいです。
- ④ 地域の人がふらっと来てくつろげる様な空間になることを期待します。特に高齢者のコミュニティーの場になれば、自然と地域が活性化するかななんて考えています。農園の近隣にオレンジのイスを沢山増やしたいですね。

てらたま協議会より

「地産江戸東京野菜・寺島なすを皆で栽培しよう!イベント」(全3回)

第3回 7/14(日)収穫祭~いよいよ収穫です。もぎたての「青りんご」味を堪能すると共に、ピザ釜使って採り立ての寺島なすをアツアツに。10時~。2000円/大人(ドリンク、ピザ等付)。

「ウッドデッキ作りワークショップ」(来年3月までだいたい20回位(未定))

第4回 6/23(日)10~16時 ウッドデッキ束立て・大曳編②、第5回 7/7(日)10~16時 ウッドデッキ材張り編、以後 8/4(日)・8/18(日) 9~12時で木柵づくり編の予定。

残り2区画!! フル(約11㎡)1区画! ハーフ(約5.5㎡)1区画!!

対象: たもんじ交流農園を創設し、江戸野菜を復活させるという当協議会の理念に賛同頂ける方他、耕作期間: ~2020年3月、農園会費: フルサイズ/約11㎡(7畳): 5,000円/月、ハーフサイズ/約5.5㎡(3.5畳): 2,500円/月、応募方法: ①お名前、②ご住所、③電話番号、④メルアド、⑤フルサイズ or ハーフサイズ、⑥自己PRを teratama.machidukuri@gmail.com 迄メール下さい。



たもんじ交流農園便り
No.15-般 2019.6.17 発行
題字 田村風來門
編集 末林和之

てらたま協議会 (NPO 法人 寺島・玉ノ井まちづくり協議会)
<https://www.facebook.com/teratama/>
問い合わせ先 小川 剛 (080-3421-3115)

セブン-イレブン記念財団



「たもんじ交流農園便り」は、セブン・イレブン記念財団から頂いた環境市民活動助成金を使用しています。